

# マイクロソフトのCOMS エクスペリエンス

よく寄せられるご質問 – お客様向け

## 概要

今回のラUNCHは Direct Market が対象で、日本を含む Indirect Market は今回のラUNCHの対象外です。Indirect Market におけるラUNCHの内容およびスケジュールは未定となっています。

マイクロソフトはお客様のデジタル トランスフォーメーションを強力にサポートすべく、購入エクスペリエンスの改善に努めています。このたび、エクスペリエンスの合理化と向上の一環として Microsoft Azure サービスの購入方法を変更することになりました。新しいシンプルな契約書「Microsoft Customer Agreement (マイクロソフト カスタマー アグリーメント)」を導入し、課金および管理プロセスを改善します。

なお、この新しい Azure サービスの購入・管理方法についてマイクロソフトの営業担当者からまだ案内がない場合、お客様の地域ではこのプロセスがサポートされていない可能性があります。また、お客様に固有の条件で購入契約を結ばれている場合も、このプロセスの適用対象とはならない可能性があるため、ご注意ください。なお、このプロセスは現在、アルゼンチン、オーストラリア、カナダ、チリ、フランス、ドイツ、ギリシャ、プエルトリコ、南アフリカ、イギリス、米国、その他西ヨーロッパ全域でのみご利用いただけます。

### **Azure の新しい購入方法と Microsoft Customer Agreement について教えてください。**

デジタル トランスフォーメーションを推し進めている、もしくは、競争の激しい市場での地位を維持している全ての顧客をより良くサポートするために購入エクスペリエンスを一新しています。マイクロソフトは、現在 Enterprise Agreement で各種 Azure サービスを購入されている法人のお客様向けの主な契約形態として、新たに Microsoft Customer Agreement を導入しました。Microsoft Customer Agreement では手続きが完全にデジタル化され、特定の購入に合わせてカスタマイズが可能になるため、お客様の購入エクスペリエンスが改善されます。

Microsoft Customer Agreement は有効期限のない永続的な契約書で、トランザクションベースの購入に使用されます。この契約書は既にビジネス向け Microsoft Store での購入に採用されており、今後

# マイクロソフトのCOMARS エクスペリエンス

よく寄せられるご質問

は Azure の購入契約にも適用されます。これにより、事前にコミットメント金額を支払うことなく、随時必要に応じて Azure サービスを購入できるようになります。

**Azure サービスを購入するための手順を教えてください。**

Azure のみを購入する場合には、3 つのステップで簡単に購入手続きを完了できます。

1. マイクロソフトの営業担当者に連絡し、必要な Azure サービスを選択します。
2. Microsoft Customer Agreement により、契約手続きを完了します。
3. Azure の利用を開始します。

所定の条件を満たすお客様は、現在の加入契約の更新時に Microsoft Customer Agreement および Azure ポータル経由での Azure 購入に移行できます。新規のお客様が Azure サービスのみの購入を希望される場合にも、Microsoft Customer Agreement による購入をマイクロソフトの営業担当者がご案内します。この新しい購入方法では、マイクロソフトの担当者が窓口となって Azure サービスを販売します。パートナー企業は、Azure サービスの購入前後の付加価値サービス、ソリューションの提供、コスト管理を通じて、お客様をサポートします。

**Microsoft Customer Agreement によって Azure を購入するメリットを教えてください。**

Microsoft Customer Agreement では、課金およびポリシーを柔軟に管理できる効率的なエクスペリエンスが提供され、部門レベルまたは組織全体で管理できます。マイクロソフトは、この契約形態を通じたあらゆる取引をサポートできるよう、関連ツールやシステムの改善を図っています。つまり、Microsoft Customer Agreement によって、Azure サービスの購入に伴う管理業務が軽減され、すばやく Azure サービスを使い始められると共に、Azure の使用状況をより正確に一貫して追跡することが可能になります。

- 購入エクスペリエンスを自動化およびデジタル化
- 一度契約をすれば、追加購入した際の契約は自動更新
- 契約に有効期限がないため、継続的にサービスを追加可能
- 直観的なポータルで、アカウントやコストの管理、課金、請求に対応

# マイクロソフトのCOMS エクスペリエンス

よく寄せられるご質問

**Microsoft Customer Agreement による Azure 購入への移行が求められているかどうかは、どうすればわかりますか。**

お客様が既存の Azure サービスのご契約を Microsoft Customer Agreement に移行する条件を満たしている場合には、ライセンス契約が更新を迎えるタイミングで、マイクロソフトから Azure サービスの管理者様に購入方法の切り替えに関するご案内を電子メールでお送りします。また、契約更新に関するやり取りが始まった段階で、マイクロソフトの営業担当者からもお客様のご担当者様宛にご連絡を差し上げます。新たに Azure を購入したい場合には、最適なオプションかどうかをマイクロソフトの営業担当者にお尋ねください。

**移行に伴い、サービスの中断は発生しますか。**

ご契約中の Azure サービスはそのまま使い続けることができ、中断は一切発生しません。移行によって変更されるのは、お客様のサブスクリプションの課金に関する部分のみです。既存のリソースやリソースグループ、管理グループには影響しません。移行が完了すると、お客様の組織階層と、Azure のサブスクリプションおよび予約に対する課金が新たなアカウントに移されます。なお、以前の課金アカウントで新たな管理システムにアクセスすることや、以前のアカウントに戻すことはできないため、ご注意ください。

**Microsoft Customer Agreement はどの製品に適用されますか。**

Microsoft Customer Agreement は、[ビジネス向け Microsoft Store](#) のカタログで提供されているすべての製品とサービスに適用されます(ただし、この Azure の購入エクスペリエンスとは別の購入プロセスになります)。

**Microsoft Customer Agreement はどこで参照できますか。**

Microsoft Customer Agreement は、提案書内のハイパーリンクから参照できます。割引やクレジットなどの契約条件は、購入の精算プロセスの間に確認し、クリックして承認できます。

<https://aka.ms/customeragreement> で契約を確認することもできます。

# マイクロソフトのCOMS エクスペリエンス

よく寄せられるご質問

**既に契約がある場合、Microsoft Customer Agreement による Azure 購入の移行が必要でしょうか。**

マイクロソフトの製品やサービスを有効にご活用いただけるよう、パートナー企業も引き続きお客様のサポートに加わります。パートナー企業が行っていた販売前や契約時の対応を、マイクロソフトの営業担当者が受け持つようになり、移行プロセスを我々が管理します。ご希望であれば、こうしたやり取りにライセンスを購入しているパートナー企業が加わり、購入前後の支援をすることが可能です。

**Microsoft Customer Agreement に移行した場合、請求元も変更になるのですか。**

Enterprise Agreement で既に Azure サービスを購入されている場合、請求元は変わりません。

Enterprise Agreement も Microsoft Customer Agreement も (上記の適用対象国の) マイクロソフトとの契約であるため、請求元はマイクロソフトのままです。

**Azure サービスを Microsoft Customer Agreement に切り替えたくない場合、他の選択肢はありますか。**

サービスを自社で管理するのではなくパートナーに任せたい場合や、パートナーが提供するサービスやツールを組み合わせたい場合は、クラウド ソリューション プロバイダー パートナーからの購入をご検討ください。オンラインでの直接購入を希望される場合は、Azure.com をご利用いただけます。マイクロソフトの営業担当者を介して購入することも可能です。